

卒業するみなさんへ

三年生の皆さん。今日は卒業おめでとうございます。

在校生と保護者の見送りが無い事をきっと残念に思っらっしゃることと思います。一方で、ここにいる仲間たちがより一層かけがえのないものを感じられているのではないのでしょうか。卒業式の在り方は違っても、それであなた方の三年間が否定されることでは決してない、胸を張って、今日を迎えたお互いの晴れ姿を称えあってください。

ごく当たり前の一日を過ごす事、学校めんどくさい、とか先生ウザイとか普段思う事も、実はとても恵まれていたことなんだと気づきます。丁度9年前の11日に東日本大震災がありました。被災した方々だけでなく、多くの日本人が、それまで当たり前だと思っていた事を一気に失う経験をしました。皆さんには、自分の将来って何だろうと、これからも一杯考える機会があると思いますが、今日の一日一日を、感謝の心を持って、丁寧に生きていく事の大切さを、忘れないでいて欲しいと願っています。

最後に。皆さんがこの帯広、十勝で過ごしてきた事を考えて下さい。自分にとっての故郷って何だろう、魅力とは。これから、私のようなオジサンでは想像できない未来がきっと待っています。今までの仕事や生き方とは全く違う創造や価値、皆さんがそれをつくっていくのです。世界の眼で考え、地域に根差した行動を起こす。Think globally , Act locally。

どなたかの言葉だったかと思いますが、自分の将来を考えるひとつの指針にしてくれたらと思います。

もう春はそこまで来ています。みなさんに晴れやかな高校生活が訪れますように！

2020年3月13日

帯広市立第八中学校 PTA 会長 井上 修一